

□ 内 容

[第1日目・9/4 (木)]

	12:00	13:00	14:00	14:30	15:40	17:00	18:00
受 付		式 典	基 調 講 演	記 念 講 演	ト ー ク セ ッ シ ョ ン		交 流 会
			13:45		15:30		

◇ 式 典 -13:00 ~ 13:45-

永年勤続表彰、来賓祝辞

◇ 基調講演 -14:00 ~ 14:30-

公益社団法人全国老人福祉施設協議会

会 長 大 山 知 子 氏

◇ 記念講演 -14:30 ~ 15:30-

これからの社会福祉と人材定着

～若者の離職状況や就業意識を踏まえて～

昭和女子大学 教授 北本佳子氏

若者の就業に対する意識や考え方が変化してきていることを認識し、
介護・福祉の現場（受け入れ側）の人・組織のあり方を検討する。
職場定着に向けた新たな取り組みであるオンボーディングを中心に、
その展開と環境づくり（職場づくり）について講演いただく。

◇ トークセッション -15:40 ~ 17:00-

2040に向けた人の育て方・組織づくり

講 師 昭和女子大学 教授 北本佳子氏

進 行 新潟県老人福祉施設協議会 会長 山田淳子

発表者 **新任職員層**

小規模多機能ホームうえの

介護職員 小堀百花さん

特別養護老人ホーム美雪園

介護士 櫻井愛依さん

特別養護老人ホームいなほ園

管理栄養士 山本菜摘さん

中堅職員層

特別養護老人ホームたかつぼ

介護職員 斎藤 厚 さん

特別養護老人ホームはまゆう

介護職員 青山 美紅 さん

主任・管理者層

特別養護老人ホームかつぼ園

係長 竹之内 夕子 さん

特別養護老人ホームいずみ苑

介護統括兼生活相談員 星野 民生 さん

記念講演を受けて、新任職員層からは就職前の意識や就職後の困難、今後の課題や期待、中堅職員層からは新人との関わり方、育て方における工夫や課題、今後への抱負、管理職層からは、人材育成に対する考え、組織づくり、今後の課題と抱負などをお話し（伝えて）いただく。
そこから2040に向けた新潟ならではの方向性や課題を探る。

◇ 交流会 -18:00 ~ 20:00-

[第2日目 (9/5・金)] 受付 9:00

◇ 分科会 -9:30 ~ 12:30- ※ 詳細は4頁以降参照。

第1 対象：主任・管理者層

第2 対象：中堅職員層

第3 対象：新任職員層（概ね5年程度）

第4 対象：生活相談員・介護支援専門員

第5 対象：養護老人ホーム従事職員

第6 対象：軽費老人ホーム・ケアハウス従事職員

- 参加対象 (1) 会員施設・事業所の職員、役職員
(2) 老人福祉施設・事業に関わる行政、社会福祉協議会関係者

- 参加費 大会 会員 1名 3,000円 非会員 1名 7,000円
交流会 1名 8,000円

- 参加申込 別添「お申し込みのご案内(参加・交流会・宿泊)」を参照の上、~~7月31日(木)~~
~~必着~~で名鉄観光サービス株式会社新潟支店にお申込みください。

□ その他 不明な点等ございましたら、下記までお問い合わせください。

一般社団法人 新潟県老人福祉施設協議会

〒950-0994 新潟市中央区上所 2-2-2 新潟ユニゾンプラザ 2F

TEL 025-281-5534

E-Mail info@niigata-roushikyo.jp

〈分科会〉

第1 対象：主任・管理者層

第2 対象：中堅職員層

第3 対象：新任職員層（概ね5年程度）

2040に向けた新潟ならではの人材確保・育成・定着と私たちの誇り
～みんなで語ろう（考えよう）！ 魅力ある職場づくり～

講師 昭和女子大学 教授 北本佳子氏

全体会の記念講演・トークセッションを振り返るとともに、今回の開催趣旨「これからの社会福祉」を考えるとともに、人材の確保・育成・定着と、利用者の支援、地域共生社会の実現といった三方よしの実現はできないか。前日のオンボーディングにかかわる人材定着に関する事例への検討を通して、定着に止まらず、確保・育成も視野に入れた魅力ある新潟ならではの職場のあり方をワークを通して考える。

グループワーク

第4 対象：生活相談員・介護支援専門員

ACPを深める研修会 ～対話が生み出す、より良い未来のために～

※ ACP（アドバンス・ケア・プランニング）

将来の医療やケアについて、本人の意思決定を支援するプロセス。

ACPの基本と多職種・多機関連携の重要性（仮）

講師 新潟薬科大学 准教授 酒井禎子氏

- ・ ACPの基本的な考え方、意義、プロセス。
- ・ なぜACPが多職種・多機関連携を必要とするのか、具体的な事例を交えて解説。
- ・ 介護、医療、地域、行政、それぞれの立場から見たACPの役割と課題。

グループワーク … テーマ2～3題を調整中

〔 次世代部会企画・運営。
冒頭で研修全体の目的（意識差の解消）とACPの重要性を伝え、
講義、グループワーク・発表、質疑応答の時間設定有り。 〕

第5 対象：養護老人ホーム従事職員

養護老人ホームの役割と今後の運営

～現状課題や固有の問題について学ぶ～

講師 公益社団法人全国老人福祉施設協議会

養護老人ホーム経営委員会 委員長 利光弘文 氏

（千葉県・四街道老人ホーム）

- ・ 養護老人ホームの措置費に関する地方交付税等の概要と適正な単価改定について ～実態と措置控えへの対応～
- ・ 利用者への生活支援について

第6 対象：軽費老人ホーム・ケアハウス従事職員

軽費老人ホーム・ケアハウスの今後の経営について

～役割の再認識と戦略を考える～

講師 公益社団法人全国老人福祉施設協議会

軽費老人ホーム・ケアハウス経営委員会 委員長 中川勝喜 氏

（広島県・軽費老人ホームコーポまとば）

〈第1部〉 講 演 9:10 ～ 10:20 … 70分

軽費・ケアハウスの生き残り戦略をどう考えるか

物価高騰への対応や収益確保策の検討

地域支援と協力体制の構築による災害対応と施設の社会化

住民組織や関係機関とのネットワークの構築と災害対応

地域包括ケアシステムや地域共生社会における軽費・ケアハウスの位置づけとは 等

〈第2部〉 グループワーク 10:40 ～ 11:50 … 80分

※ ワールドカフェ方式・意見交換

テーマ i 選ばれる施設づくりのために

ii 利用者の自立支援と施設サービスの構築

iii 地域のネットワークづくりによる支援の強化

発 表 11:50 ～ 12:10 … 20分

ま と め 12:10 ～ 12:30 … 20分

(R7.8.1 現在)